



## 2014 J. D. B. A. 全日本選手権 大会開催要項

- 1、主催 一般財団法人日本ドッジボール協会
- 2、後援 東京都、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会
- 3、協賛 タマノイ酢株式会社、ミズノ株式会社
- 4、協力 株式会社モルテン、株式会社ミカサ、株式会社共同写真企画、株式会社プロフォートサニー、株式会社フィス、近畿日本ツーリスト株式会社
- 5、期日 2015年2月28日(土) 9:00 ~ 16:40(予定)
- 6、会場 東京体育館  
東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目17-1
- 7、出場チーム数 ファイターの部 33チーム
- 8、出場資格
  - (1) 出場資格については次のように定める。
    - ① 本年度実施する各シニアチャンピオンシップ(以下、予選会)ファイターの部において優勝及び準優勝のチーム
    - ② 予選会主催者が推薦する2チーム但し、ブロック内で予選大会を複数回実施する場合は、ブロック内で協議の上、出場資格を割り振ることができる。
    - ③ 本大会開催地(関東地区)で行われる予選大会では、①②の他に4チームが出場資格を得る。
  - (2) ①②③を合わせた出場チーム数が40を下回る場合は、予選大会出場的全チームのうち、一般財団法人日本ドッジボール協会が推薦するチームが出場資格を得る。
  - (3) チームは全国で行われる予選会のうち1つの大会を予選会出場として大会申込時に申告しなければならない(エントリー選択制という)。
  - (4) 本大会への出場資格を得られないことを前提に予選会に出場すること(オープンエントリーという)を認める。詳細は別紙『チーム編成と出場大会に関する基準』を参照。
  - (5) 予選会出場チームについては期日までに所定の登録を行わなければならない。

予選大会においては、エントリー選手のうち5名以上が、中高生競技者登録もしくは一般競技者登録(以下、競技者登録)を完了していなければならない。

また、本大会当日までには、エントリー選手全員の競技者登録が行われていなければならない。

なお、登録選手は個人会員証を予選大会に携帯し、主催者の求めに応じて呈示しなければならない。
  - (6) 出場にあたっては、スポーツ安全保険またはそれに類する保険に登録選手全員が加入することを義務付ける。
  - (7) 本大会への出場資格を得たチームが出場決定通知発行後に出場辞退をした場合、2015J. D. B. A. 全日本選手権への出場資格は得られない。『チーム編成と出場大会に関する基準』により同一チームと認められるチームも同様とする。
- 9、競技方法
  - ・ 競技運営は、一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールを基にし、別紙『2014年度版シニアカテゴリーレギュレーション』に則って行う。



- ・今大会ではモルテン製 公認試合球 (D3C5000)、ミカサ製 公認試合球 (MG-JDB) を使用する。
- ・試合は予選リーグを経て、決勝トーナメント方式で行う。なお、一部リーグはリンク戦方式を採用する。
- ・予選は勝ち点制を採用し、各リーグ上位 2 チームが決勝トーナメントへ進出する。  
勝ち点は勝ちを 2 点・引分けを 1 点、負けを 0 点とする。  
勝ち点の合計点数が同じ場合、
  - ①各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
  - ②直接対決の勝者
  - ③各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム当該チーム間において、上記①, ②, ③の順で判断をし、順位を決定する。それでも決まらない場合は決定戦を行う。(決定戦は決勝トーナメントに進出するチームが決定しない場合のみ行う)
- ・予選各リーグ上位 2 チームの他、ワイルドカードとして上位 4 チームが決勝トーナメントへ進出する。  
決定方法は勝ち点の上位の順とするが、勝ち点の合計が同じ場合、該当チーム間において、下記ア、イ、ウの順で判断をし、ワイルドカードチームを決定する。
  - ア 各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
  - イ 各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム
  - ウ 決定戦を行うなお決定戦は、実行委員会が定めた方式により実施する。
- ・ 1 チーム 8 ～ 20 名とし、試合は 8 人制で行う。  
(監督、コーチ、マネージャーが選手を兼任する場合であっても最大 20 名の中に含まれる)
- ・ 試合はすべてランニングタイム制で実施をし、予選リーグと決勝トーナメント 2 回戦までは 5 分間 1 セットマッチで行う。準決勝と決勝戦は 5 分間 3 セットマッチで行う。
- ・ 本大会において 3 位決定戦は実施しない。

## 10、コートサイズ

内野 11m、外野 3m のコートとする (2014 年度版シニアカテゴリーレギュレーション参照)

## 11、ユニフォーム

本大会ではユニフォーム規定を適用しない。

但し、選手全員が統一の服装・選手番号表示でなければならない。

※いかなる理由においても、ビブスの貸し出しは一切行わない。

## 12、大会参加料

1 チーム 30,000 円を事前に定められた方法で納入する。

## 13、その他

- ・ 大会参加にあたっては、選手の健康管理に充分留意する。  
競技中に選手が負傷した場合、会場に於いて応急処置をするが、主催者はその後の責任を負いかねる。  
また、大会会場までの往復中の事故等についても責任を負いかねる。
- ・ 本大会で撮影した写真・映像は大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・インターネット等に使用する場合がある。
- ・ アリーナに降りる場合は、チーム役員も含めゴム底の体育館シューズの着用を義務付ける。
- ・ 大会終了後、翌日開催の第 24 回春の全国小学生ドッジボール選手権全国大会のカラーコート設営に協力すること。